

第 69 回日本東洋医学会学術総会 開催概要 (第 1 報)

テーマ：“漢方の実力、臨床力、癒し力”

[会 頭] 後山 尚久 (大阪医科大学健康科学クリニック 教授・所長)

[会 期] 平成 30 年 (2018 年) 6 月 8 日 (金) ～10 日 (日)

[会 場] 大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51 TEL : 06-4803-5555 (代)

[ホームページ] <http://convention.jtbcom.co.jp/69jsom/>

[参加登録]

本総会では、ゆうちょ銀行による事前参加登録と併せ、インターネットによる事前参加登録も受け付けます。クレジットカード決済が可能ですので、是非ご利用ください。

1. 参加費 (予定)

区分	事前登録	当日登録
会 員	13,000 円	15,000 円
非会員	14,000 円	16,000 円
学 生	3,000 円	4,000 円

※学生は学部学生に限ります。(大学院生は含まれません)

2. 事前登録期間：平成 30 年 1 月下旬～4 月下旬 ※予定

[懇親会]

日時：6 月 9 日 (土)

会場：リーガロイヤルホテル (大阪) タワーウイング 2 階 桐の間 (予定)

会費：10,000 円 (事前・当日登録)

[プログラム] (予定)

特別講演、教育講演、漢方入門セミナー、シンポジウム、ワークショップ、  
薬剤師セミナー、鍼灸セミナー、市民講座シンポジウム、  
一般演題 (口演発表のみ)、学生発表 (口演発表のみ)

[見学会] “道修町” ツアー (予定) (3 時間程度+食事)

## [演題募集]

### I. 募集演題

一般演題（口演発表のみ）、学生発表（口演発表のみ）、特別企画演題を募集いたします。

演題申込は、本学術総会ホームページよりインターネットにてお申し込みいただく形式になります。

なお、インターネット申し込みが出来ない方への対応もいたしますが、申込み締切日が異なりますので、ご注意ください。

### II. 演題申込期間

<インターネットによる演題登録> \*本総会では演題募集期間の延長はございません

#### A. 一般演題

平成 29 年 10 月 17 日(火) ～ 11 月 28 日(火) 正午

#### B. 特別企画演題（公募）

平成 29 年 10 月 17 日(火) ～ 11 月 21 日(火) 正午

#### C. 学生発表

平成 29 年 10 月 17 日(火) ～ 11 月 28 日(火) 正午

<インターネット以外による演題登録>

A, B, C 抄録原稿提出締切：平成 29 年 11 月 21 日(火) 必着

### III. 申込規定

#### 1. 発表形式

1) A. 一般演題（口演発表）：発表 7 分・討論 3 分

B. 特別企画演題（公募）

シンポジウム 1「漢方で治すワザ競演」（発表 10 分程度・総合討論あり）

【目的】本シンポジウムでは、漢方がその臨床力を十分に発揮するためのワザやコツの発表を目的としています。1 例報告も可ですが、深い考察を加えて漢方の実力を示していただける内容を採用します。

【募集の要点】漢方により見事に治療できた症例に対し、治療が奏功した臨床のワザを披露していただきます。特に、漢方理論の展開やここぞという漢方の奥義について解説していただくことを希望します。これぞ“証の世界”、これぞ“個別医療の極み”をご教示ください。

【公募演題数】5 題

シンポジウム 2「私の漢方・蘭方融合療法」（発表 15 分程度・総合討論あり）

【目的】本シンポジウムでは、漢方と西洋医学を効果的に融合、併用あるいは使い分けでの治療成果の発表を目的とします。

【募集の要点】臨床でしばしば遭遇する疾患や病態に対し、西洋医学のデータを元に漢方治療を行った結果、西洋医学単独療法よりも高い効果を認める場合もあれば、漢方医学的な病態の診断を元に西洋医学的な治療を試みて治療効果を高める場合もあります。また、東西両医学を駆使した病態把握や診断で西洋薬と漢方薬を併用した結果、いずれかの医療単独よりも早い治癒にいたることもあります。実地臨床において日頃から手がけておられる東西融合医療についてご教示いただくことを希望します。

【公募演題数】3 題

C. 学生発表（口演発表）：発表7分・討論3分

【概要】学生が中心となって行った研究や学習に関する報告および大学内で東洋医学に関する研究会またはクラブとして活動している団体の活動報告とします。演題申込期間、申込規定、登録方法は一般演題募集と同じですが、以下の点が異なります。

\*カテゴリーは、C. 学生発表「01. 学生発表」のみを選択してください。

\*参加費：筆頭演者及び共同演者（1演題につき10名以内）の学会参加が無料になります。参加登録証（ネームカード）は学術総会当日、総合受付でお渡しします。

\*発表時間等の詳細は後日連絡いたします。

- 2) 発表はデジタルプレゼンテーション（パソコン）のみとさせていただきます。スライド及びビデオでの発表はできませんので、あらかじめご了承ください。

2. 抄録と発表

- 1) 東洋医学の未来を拓くことができる発表を期待します。
- 2) 臨床研究では、患者（被験者）の同意を得たもので、処方、施術などの治療内容がすべて公開されることの2点を要します。
- 3) 抄録は、原則として日本東洋医学雑誌投稿規程に沿った構造化抄録（[目的]、[方法]、[結果]、[考察]、[結論]）とします。
- 4) 抄録採否の審査基準では、以下のものが却下の対象となります。
  - (1) 研究の目的が明らかでないもの
  - (2) 発表に値する研究結果の記載のないもの
  - (3) 東洋医学とは関連のないもの
  - (4) 医学常識上、問題のあるもの
  - (5) 他の学会で既に発表したもの
  - (6) 患者のプライバシー保護を考慮していないもの（患者が特定されるおそれのあるもの）
- 5) 演題の採否、発表日時については、会頭ならびに準備委員会での審査・検討を経て理事会で決定します。なお、日本東洋医学雑誌に発表演題を論文として投稿する場合は、編集委員会の審査を必要とします。
- 6) 採択された場合、著作権は東洋医学会に帰属するものとします。
- 7) 疫学研究、臨床研究の演題申し込みの際には、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成26年12月22日、平成29年2月28日一部改正、文部科学省、厚生労働省）  
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/kenkyujigyou/i-kenkyu/>」にご留意の上抄録を作成してください。
- 8) 第65回学術総会終了日の翌日から、利益相反（COI）開示が義務づけられました。したがって、今回の第69回学術総会の演題発表に際し筆頭演者は、本学会の「医学研究の利益相反（COI）に関する指針」の細則に従い、利益相反（COI）状態の有無に関わらず以下の2つの申告が必要です。
  - (1) 演題登録時に「利益相反（COI）申告書（様式1-1）」の提出
  - (2) 演題発表時に「利益相反（COI）開示（様式3-Aまたは3-B）」の表示なお、利益相反に関する規定及び各種様式は、以下の日本東洋医学会WEBサイトに掲載しておりますのでご利用ください。

日本東洋医学会 利益相反（COI）規定ページ

<http://www.jsom.or.jp/about/rieki.html>

- 9) 一般演題の筆頭発表は1名1題のみとし、共同演者の重複は可とします。

## ※注意事項

演者は、共同演者を含めて全員が本学会会員に限ります（学生発表を除く）。  
会員でない方は、平成 29 年 12 月末日までに入会手続きを行ってください。

[入会手続き及び会員に関する問合せ先]

〒105-0022 東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル 6 階

一般社団法人 日本東洋医学会

TEL : 03-5733-5060 / FAX : 03-5733-5078 / E-mail : [office@jsom.or.jp](mailto:office@jsom.or.jp)

## [演題登録方法]

### <インターネットによる演題登録>

#### 1. 登録期間

- A. 一般演題： 平成 29 年 10 月 17 日(火) ～ 11 月 28 日(火) 正午
- B. 特別企画演題：平成 29 年 10 月 17 日(火) ～ 11 月 21 日(火) 正午
- C. 学生発表： 平成 29 年 10 月 17 日(火) ～ 11 月 28 日(火) 正午

#### 2. 登録手順

第 69 回日本東洋医学会学術総会のホームページにアクセスいただき、演題登録画面の指示に従い必要事項を入力し登録してください。

#### ※注意点

- 1) 締切間際には登録が重なりアクセスが困難になることが予想されますので、早めの登録をお勧めします。
- 2) 抄録の入力時には、あらかじめ原稿を準備することをお勧めいたします。コピー&ペーストで抄録入力画面に貼り付けることができます。

#### 3. 演題受領通知

演題登録時に入力された E-mail アドレスに受領通知が届きます。また、演題「確認・修正」画面にて受付番号、パスワードを入力し確認することもできます。

#### 4. 演題の修正・削除

登録期間中は、一度登録した演題を演題登録画面から何度でも加筆・修正することが可能です。

#### 5. 採否・発表通知

採否・発表セッションの通知は、平成 30 年 2 月下旬までに E-mail にてご連絡いたします。また、ホームページ上にも掲載いたします。

### <インターネット以外による演題登録>

#### 1. 登録期間 抄録原稿データ提出締切：平成 29 年 11 月 21 日(火) 必着

#### 2. 登録手順

- 1) 11 月 7 日(火) までにお問い合わせいただいた方には、抄録作成要項と演題登録データ作成テンプレート (Windows 版 Word ファイル) を保存した CD-R を送付いたします。
- 2) 抄録データを保存した CD-R と出力紙を運営事務局まで郵送にてお送りください。

### 3. 演題受領通知

郵送にて演題受領通知をお送りいたします。

### 4. 修正

インターネット以外により登録された方は、抄録データ提出後の変更はできませんので、あらかじめご了承ください。

### 5. 採否・発表通知

採否・発表セッションの通知は、平成30年2月下旬までに郵送にてご連絡いたします。

## [抄録作成要項]

### 1. 以下の項目を入力または記入してください。

1) 演題名：文字数は全角60字以内です。メーカー名、薬剤コード番号は入れないでください。

※原則として、60文字制限となっておりますが、特殊文字対応用の入力方法の為、65文字まで入力できる設定にしております。

2) 演者名：筆頭演者は必ず発表者とし、共同演者は最大15名までとさせていただきます。共同演者を含め必ずフリガナ及び日本東洋医学会会員番号が必要です。

3) 所属機関名：所属は最大7施設までとさせていただきます。所属名については、勤務の方は主たる勤務先（大学・研究所・病院・公的研究所名など）としてください。開業の方は、公的に登録されている診療所・薬局などとしてください。私的な研究会などは不可とします。

4) 抄録本文：文字数は全角800字以内としてください。

※原則として、800文字制限となっておりますが、特殊文字対応用の入力方法の為、820文字まで入力できる設定にしております。

内容は、[目的]、[方法]、[結果]、[考察]、[結論]の順に必ず項目を立てて構造化抄録としてください。参考文献は記載しないでください。

### 2. 発表形式、キーワード、カテゴリについて

#### <発表形式>

発表形式をA, B, Cの中から1つ選択してください。

A. 一般演題（口演発表）

B. 特別企画演題（公募）

シンポジウム1「漢方で治すワザ競演」

シンポジウム2「私の漢方・蘭方融合療法」

C. 学生発表（口演発表）

#### <キーワード>

演題内容についてのキーワードを3つ記入してください。

#### <カテゴリ>

A. 一般演題を希望される方は、演題分類の希望を以下の「カテゴリー一覧」A. 一般演題01～36から2つを選択してください。ただし、採用の段階でご希望の分類と異なる分類での発表をお願いすることがあります。

B. 特別企画演題（公募）を希望される方は、B. 特別企画演題のカテゴリーから 1 つを選択してください。ただし、採用の段階で一般演題としての発表をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください（その際のカテゴリーはプログラム委員会にご一任ください）。

C. 学生発表を希望される方は「01. 学生発表」を選択してください。

#### カテゴリー一覧

A. 一般演題	
01. 医学史	20. 神経・筋疾患
02. 漢方処方・湯液・服薬指導	21. 精神・心身医学
03. 生薬	22. 小児科疾患
04. 薬理	23. 老年医学
05. 鍼灸	24. 皮膚科疾患
06. 伝統医学的病態	25. 泌尿器科疾患
07. 伝統医学的診断	26. 産科・婦人科疾患
08. 伝統医学的治療	27. 外科疾患
09. EBM	28. 整形外科疾患
10. 感染症	29. 眼科疾患
11. 悪性腫瘍	30. 耳鼻咽喉科疾患
12. 呼吸器疾患	31. 疼痛疾患
13. 循環器疾患	32. 歯科・口腔外科疾患
14. 消化器・肝胆膵疾患	33. 教育
15. 腎疾患	34. 基礎研究
16. 血液疾患	35. 疫学、臨床統計
17. 内分泌・代謝疾患	36. その他
18. 免疫・アレルギー疾患	
19. 膠原病及び類縁疾患	
B. 特別企画演題	
01. 漢方で治すワザ競演	
02. 私の漢方・蘭方融合療法	
C. 学生発表	
01. 学生発表	

#### 3. 抄録作成時の注意

※詳細については、必要に応じてインターネット上で更新しますので、最新情報を得るためにも定期的に第 69 回日本東洋医学会学術総会ホームページをご覧ください。

※全角文字は 1 文字として、半角文字は 1/2 文字として数えます。アルファベットは半角英数ですので 1/2 文字換算としてください。半角カタカナや丸数字、ローマ数字、特殊文字等の機種依存文字は使用できません。

※東洋医学に特有な特殊文字を使用する場合には、演題募集ページの「特殊文字対応一覧」をご参照のうえ、●を付けてカタカナで登録してください。講演要旨集を印刷する際に事務局にて漢字変換をいたします。

※講演要旨集への写真及び図表の掲載はできません。

## [会頭賞について]

- ・お申し込みいただきました「一般演題」、「学生発表」の中から会頭賞候補演題を選び「優秀演題」セッションにてご発表いただきます。その後、選考委員会による厳正な審査を経て、最も優れた一般演題、学生発表に「会頭賞」を授与いたします。
- ・「会頭賞」の授与式は閉会式にて執り行いますので、「優秀演題」セッションにてご発表の方は、必ず閉会式にご出席ください。

---

[問い合わせ先] 第69回日本東洋医学会学術総会 運営事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル4階

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内

TEL : 06-6348-1391 (代) FAX : 06-6456-4105 E-mail : 69jsom@jtbcom.co.jp